回想法センター便り・10月号

平成２６年　９月３０日発行
発行　龍ケ崎市回想法センター
龍ケ崎市平台５－９－７
電話・FAX　0297－65－4443
e-meil pia-kaiso@etude.ocn.ne.jp
ｈｐ　www16.ocn.ne.jp/~piakaiso

秋らしくなってきました

天高く香り漂う秋

異常気象に、身も心もとろけだしそうな酷暑にうんざりした日々が遠ざかり、秋の香り「金木犀」が香り始めました。春の沈丁花は、寒さにかじかんだ体を優しくほぐしてくれるような温かさ感じます。秋の金木犀は、澄んだ秋空のもと、秋風に漂いながら優しく鼻をくすぐってゆきます。

父が、「金木犀は、「九里香」の異名のとおり、そのよい香りが遠くまで漂ってくる」と、庭に植えたのですが、日光街道と環状７号線が交差する近くに住んでいたときは、咲くことがありませんでした。

茨城は、金木犀には心地よいのか、木もあっという間に大きくなります。花が咲き終わると枝を短く剪定するのですが、花が咲くころは見上げるほどの大きさに成長します。

花は地味ですが、この時期、どこからともなく金木犀のいい香りが漂ってきて来ます。ついつい香るほうに足を向けてしまいます。孫には「トイレの匂い」と言われるように、芳香剤にも使われていますよね。栗ご飯を炊き、秋刀魚の塩焼きにスダチを添え、秋風に乗ってやってくる金木犀の香りを楽しみながら、食欲の秋を満喫しています

家族会がスターとします

１０月１日（水）【認知症家族会・あおぞら】がスタートしました。認知症は、薬物２割、介護を含む非薬物が８割といわれているように、１００人いれば１００通りの認知症状があります。その症状にあわせた対応が求められています。

大牟田市認知症ケアコミュニティ推進事業「まちで、みんなで認知症を包む～大牟田市の取り組み～」では、多職種協働・多世代交流・地域協働を生み出そうと、町がひとつになって徘徊ができる町を目指し、様々な取り組みを行っています。

誰でも、年をとれば認知症になります。自分が認知症になったら、どんな介護をしてもらいたいか、自分がしてもらい介護を、目の前にいる認知症高齢者に実践してみてはいかがでしょうか。その中で良いことは更に良いものに、悪いことは、如何したら良いものになるのか、みんなで考えてゆけば、きっといい考えも浮かんでくると思います。

一人で悩んでいても、答えは出てきません。同じ悩みを持つものが集まり、話し合いを重ねることで答えも見て来ます。心のもやもを、秋の青空のように変えてゆけるような、そんな家族会を目指してゆきます。

問い合わせ先　龍ケ崎市回想法センター　担当　赤嶺　０８０－４２０９－５７０８

１０月の回想おしゃべり

開催場所　歴史民族資料館
開催時間　１３時３０分～１５時
開催日　随時

１０月のおしゃべりサロン

開催場所　市役所地下元職員食堂
開催時間　２時～４時
開催日　２７日（月）